



桜前線



開花予想

桜の開花が待ち遠しい季節となりました。そろそろ桜の開花予想が発表されますね。よく「桜前線が〇〇まで北上しています～」という言葉を目にします。この「桜前線」、日本各地の桜の開花日をつないだ線で、天気図の前線に似ていることからそう呼ばれています。

桜前線は南から北へ、低地から高地へと進みます。南から北へ進む速度は1日に約20kmで、標高が100m高くなると開花は2~3日遅くなります。



開花宣言

開花宣言は気象庁が行います。气象台や観測所やその付近の桜の木を標本木と指定していて、花が5~6輪開くと開花が宣言されます。この時期になると気象庁の職員が目を凝らして花を数えるシーンが放送されますね。標本木の場所ですが東京は靖国神社内に、大阪は大阪城公園内にあります。岩手は盛岡城跡公園内にあります。



満開宣言

つぼみの8割以上の花が開くと満開が宣言されます。日本人はお花見好き！今年はどこにお花見に行こうか、お花見弁当は何にしようか…ワクワクしますね！

*桜の木はとてもデリケートです。傷がついてしまうと菌が侵入し易くなり、腐ってしまいます。お花見の際は、禁止区域に入ったり、枝を折ったり、ゆすったりしないよう注意しましょう。



暮らし方のご提案

これから春になり気温も徐々に上昇していきませんが、気になるのが『カビ』！

発生する原因・・・気温25~30度、湿度70%以上、ホコリや汚れなどの栄養分。

増やさない対策・・・換気に気を付ける、部屋干ししない、家具を壁につけない。

湿気対策アイテム・・・除湿剤、乾燥剤、エアコン、除湿器などがあります。

掃除をしてもカビがどうしても取れない場合は、ハウスクリーニング事業者への依頼をお勧めします！ 生きた状態でカビを放置しておくと、住宅の建材が劣化してしまったり、シロアリが発生しやすくなってしまったりなど、暮らしや大切な住まいにも影響を与える恐れがありますので、対策など講じてはいかがでしょうか。



水本グループ
介護支援スタッフが様々な情報をお届けします！

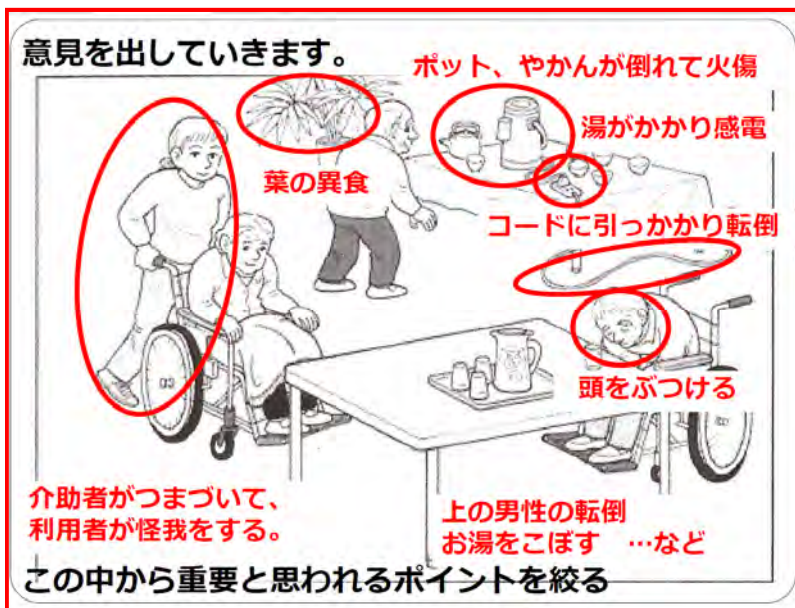
有料老人ホーム「本宮」Ⅲ号館の 社内研修



有料老人ホーム百万石「本宮」Ⅲ号館では、令和2年から「介護の質」向上を目指して、月1回の社内研修を行っております。「介護の質」を向上することで、利用者様により良い介護を展開でき、利用者様自身も安心して生活できる環境を作る上でも大切であると思い、業務ミーティングで社内研修を始めることとなりました。

1回目は、「人材育成」をテーマとした研修を行いました。新人職員が安心して働ける環境づくりを目的として、どのように指導していけば、新人職員のためになるかをビデオや資料を使って、研修をしました。また、危険予知トレーニングを行い、介護をする上で、危険な状況・場所がないかをイラストを使用して、皆さんに意見を出していただきました。

今回は、「利用者を知る！」というテーマです。どんなに経験があっても、利用者様を知らなければ利用者様により良い対応ができないため、**《利用者様を知るために必要なものは何か》**を社内研修で行う予定となっております。



<編集後記>



タイマグラ

タイマグラは早池峰山麓の東側にある小さな集落です。「陸の孤島」と呼ばれ、アイヌ語で「森の奥へと続く道」と意味する通り、山深い場所にあります。

10年ほど前に、家族でタイマグラキャンプ場に行きました。ルートはふたつ。ひとつめは大迫から早池峰ダム沿いの道を進み、早池峰山を左に見ながら山の雄大さを感じられるルート。ふたつめは国道106号線から340号線に入り薬師川沿いの道を進む、美しい渓流沿いのルート。どちらも、くねくねとした細い道です。途中、家を見つけては、不便な生活を送っているのではと、心配に思うのでした。電気が通ったのは昭和の終わり頃だとか・・・

キャンプ場は開けた場所にあり、そばを流れる薬師川では釣りが楽しめます。子供たちはトンビが魚を捕らえる瞬間を目撃して大興奮。大自然とそこに生活する人々のたくましさを感じられる場所なのでした。少し前にテレビで放送され懐かしく感じ、木々の緑が美しくなる頃、また行ってみたいなあと思いました。



株式会社 水本 セカンドライフサポート係
〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 6-606

お気軽にお電話ください。

TEL.019-697-1500